

令和元年度 県立広島大学・宇品公民館連携

宇品カレッジⅡ期



22世紀を支える子どもへの教育 —「未知の未来」を生き抜く力を育む—

① 2月15日(土) 10:30~12:00

2020年教育改革の動向:比較教育学

② 2月22日(土) 10:30~12:00

子どもの学力と教育条件の関係:教育社会学

③ 2月29日(土) 10:30~12:00

子どものやる気と家庭での関わり方:教育心理学

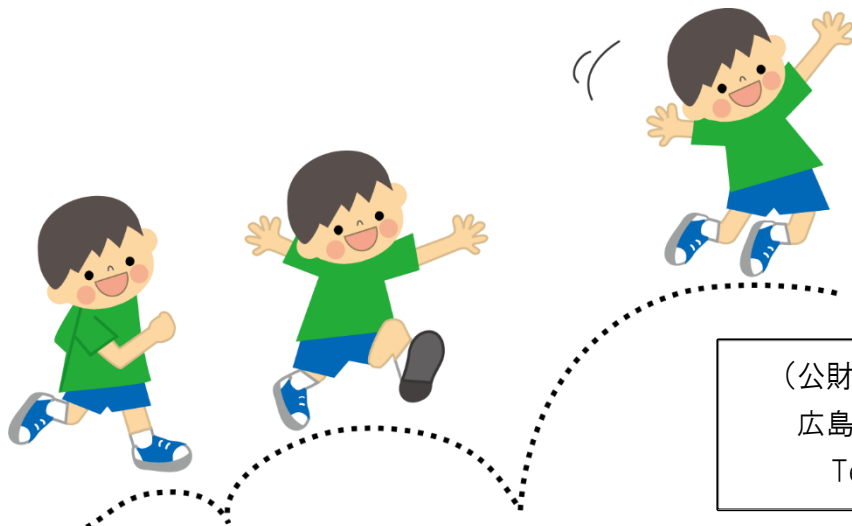
将来予測が困難な時代において、子どもたちには自らの人生をどのように拓いていくことが求められているのでしょうか。22世紀に向けてより良い社会と幸せな人生を創り出す力を育む教育について、比較教育学の視点から新しい時代を生き抜くための資質・能力、教育社会学の視点から子どもの学力向上に影響を与える教育条件、教育心理学の視点から子どものやる気や家庭での関わり方について考えていきたいと思います。

会場：宇品公民館 4階 研修室1 対象：子育て中の方および子育て支援に関係する方

定員：50名(先着順) 参加費：無料

申込み：1月8日(水)より受付開始。宇品公民館へ来館または電話で

※内容の詳細は裏面をご覧ください。



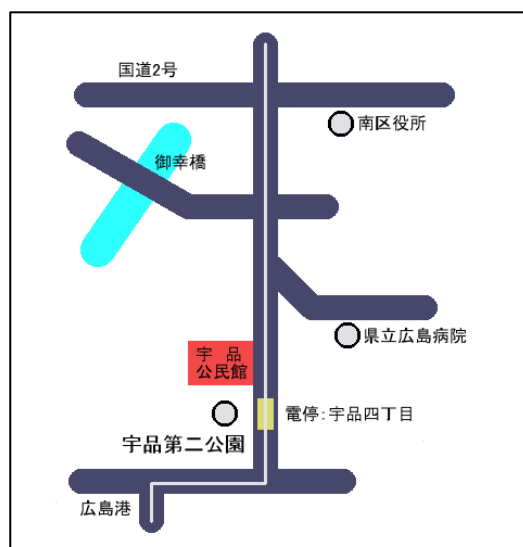
お気軽に
お申し込みください。

(公財)広島市文化財団 宇品公民館
広島市南区宇品御幸4丁目1番2号
Tel・Fax 082-253-2529

22世紀を支える子どもへの教育 —「未知の未来」を生き抜く力を育む—

2月15日 (土)	<p>① 2020年教育改革の動向：比較教育学 県立広島大学 准教授 植村 広美</p> <p>2020年からスタートする教育改革では新しい時代に求められる資質・能力の育成が目指されていますが、具体的にどのような能力が必要とされているのでしょうか。各国との比較の観点から、今後のわが国の学校教育が目指す方向性について考えたいと思います。</p>
2月22日 (土)	<p>② 子どもの学力と教育条件の関係：教育社会学 県立広島大学 准教授 藤井 宣彰</p> <p>子どもの学力には、学校や家庭など様々な要因が関係しています。必ずしも学力が高くなりやすい環境にない子どもを含め、特徴的な結果を見せる児童生徒の学校や家庭における教育について、データを用いて考えたいと思います。</p>
2月29日 (土)	<p>③ 子どものやる気と家庭での関わり方：教育心理学 県立広島大学 教授 向居 暁</p> <p>子どもの「やる気」の仕組み、褒めることと叱ることの効果、無気力の本質に関する心理学研究の成果をふまえ、家庭における子どもとの関わり方について考えていきたいと思ひます。</p>

会場:広島市宇品公民館



〒734-0015 広島市南区宇品御幸四丁目1番2号

TEL/FAX 082-253-2529

e-mail:ujina-k@cf.city.hiroshima.jp URL <http://www.cf.city.hiroshima.jp/ujina-k/>

■交通

★広島駅方面より広電市内電車比治山線（5番）乗車

★西広島駅方面より広電市内電車宇品港行き乗車

ともに、宇品四丁目電停下車 徒歩1分

※駐車台数（台数9台、うち1台は身障者用）に限りがありますので、なるべく公共交通機関でお越しください。